

(令和7年度予算分) 地域少子化対策重点推進交付金 実施計画書 (市町村分) 個票

自治体名 千葉県木更津市
 本事業の担当部局名 こども未来部こども政策課

事業メニュー	結婚・妊娠・子育ての相談機会提供・支援プログラム				
区分	都道府県主導型市町村連携コース				
関連事業メニュー	4.2 結婚・妊娠・子育ての相談機会提供・支援プログラム(都道府県主導型市町村連携コース)				
個別事業名	木更津市結婚新生活支援事業			新規／継続 (一般財源での実施も含む)	継続
実施期間	令和8年4月1日	～	令和9年3月31日	事業開始年度	令和4年度
総事業費(A)(円)	12,000,000	寄付金その他の収入予定額(B)(円)	0	差引額(A-B)(円)	12,000,000
対象経費支出予定額(円) ※補助率を乗じる前の額	12,000,000				
費用内訳(円)	個別事業の内容のとおり				
自治体における少子化対策の全体像及びその中での本個別事業の位置付け	<p><自治体における少子化対策の全体像>※全事業共通 過年度に引き続き、結婚に伴う経済的負担を軽減するため、新規に結婚した世帯を対象に新生活を経済的に支援し、もって地域における少子化対策の推進や移住定住の促進に資することを目的に、結婚に伴う新生活に係る住居費や引越しに係る費用の一部に対し、予算の範囲内で補助金を交付するもの。 また、本事業の対象世帯及び潜在的対象世帯に向けて、事業概要チラシを作成・配布し、周知を図る。</p> <p><本個別事業の位置付け> 基本計画事業として位置づけ。結婚新生活支援事業を実施し、新生活に伴う経済的不安の軽減のために新婚世帯に対して補助を行うもの。</p>				

個別事業の内容	1. 概要							
	【対象費用】							
	<input type="checkbox"/>	住宅取得費用	<input type="checkbox"/>	住宅リフォーム費用	<input type="checkbox"/>	住宅賃借費用	<input type="checkbox"/>	引越費用
	【補助対象要件】 原則として国基準とし、自治体独自基準による場合は当該欄に記載							
	所得要件	国基準	夫婦の合計所得が500万円未満					
		自治体独自基準						
	年齢要件	国基準	夫婦ともに婚姻日における年齢が39歳以下の世帯					
		自治体独自基準						
	【補助上限額】 原則として国基準とし、自治体独自基準による場合は当該欄に記載							
	29歳以下の場合	国基準	各費用に係る合計が60万円					
自治体独自基準								
39歳以下の場合	国基準	各費用に係る合計が30万円						
	自治体独自基準							
【その他独自要件】								

2. 申請見込

①新規世帯見込	28		世帯
上記のうち	ともに29歳以下	12	世帯
	その他	16	世帯

②継続補助世帯見込	0	世帯
(継続補助規定の有無)	有	

【世帯数積算根拠】

・申請見込については、10月末時点(本市の令和7年度予算作成時)の令和7年度実績をもとに令和8年度の年間申請見込件数を算出。

(参考)

【令和7年度申請状況】	実施中
申請世帯数見込	20 世帯
～12月(実績)	9 世帯
1月～3月(見込)	11 世帯

【金額積算根拠】

<上限額>	<左記の上限額の合計を使用しない場合の積算>
(29歳以下) 12 世帯 × 600,000 円 = 7,200,000 円	
(その他) 16 世帯 × 300,000 円 = 4,800,000 円	
(継続補助) 0 円	
合計 12,000,000 円	

3. 広報の実施予定

- ・事業概要が把握できるチラシを作成し(3,000枚)、婚姻届出や住所異動届出時の窓口配布及び、商業施設や不動産会社等の地域事業所へ配布依頼をする。
- ・SNSを通じた広報を行う。

	KPI項目	単位	目標値(時点)	現状値(時点)	
少子化対策全体の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標 ※全事業共通	自分のことが好きだと思うこどもの割合	%	増加 (R11年度)	30 (R7年度)	
	自分の将来について、希望を持っている(不安を感じていない)こども・若者の割合	%	増加 (R11年度)	30 (R7年度)	
	子育てについて不安や悩みを相談できる人が一人以上いると思う子育て当事者の割合	%	増加 (R11年度)	94 (R7年度)	
	子育てについて不安や悩みを相談できる人が複数人いると思う子育て当事者の割合	%	増加 (R11年度)	66 (R7年度)	
参考指標 ※全事業共通	項目	単位	直近の実績値(時点)		
	合計特殊出生率		1.32 (R6年)		
	婚姻件数	件	554 (R6年)		
個別事業の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標	項目	単位	目標値(時点)	現状値(時点)	
	番号	項目			
		(アウトプット)			
	①	支給世帯実績/支給見込世帯数の割合	%	100 (R8年度)	100 (R6年度実績)
		(アウトカム)			
	①	結婚・妊娠・子育ての相談機会提供・支援プログラムに関するアンケートにおける「本事業の認知度」	%	80 (R8年度)	55 (R6年度実績)
②	結婚・妊娠・子育ての相談機会提供・支援プログラムに関するアンケートにおける「地域に応援されていると感じた世帯の割合」	%	80 (R8年度)	81 (R6年度実績)	